

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

第56号

いちかわ

松永おさみ 後援会だより

事務所 市川市原木1-22-16

電話047-327-1470

HP www.matunaga-o.net

改選後の臨時・定例議会終る 質問は地元の問題中心に

選挙後初の市議会定例会が六月十二日から二十四日迄の十三日間にわたり開催された。定例会に市長から提出された案件は条例の一部改正が五件、契約案件として北方小学校、体育館の新築工事が一件、その他九件で合計十五件でありました。審議の結果は全て原案の通り可決されました。今回の定例会は五月に開催された臨時市議会で専決案件など既に審議済みとなったため提出案件がごく少なく、会議も短かくなったものです。市議 松永おさみは選挙戦の中で多くの市民から寄せられた意見、要望を一般質問で取上げ十九日に行ないましたので主な項目、質問応答をお知らせいたします。

四選の栄を賜り 更なる精進を誓います

四年に一度の統一地方選挙が去る四月二十六日に行なわれ新たな四十二名の議員が誕生し向う四年間市政に参画し活動することになりました。私はこの度の選挙に四選を目指し立候補させていただきました。今迄にない六十名の候補による選挙戦に苦慮しながらも皆様の絶大なご支援を賜り当選の栄を掌中に納めることができ感激と感涙の極みであります。二九一〇票の重さに更なる責任感を覚えます。これからも議員の職責を果たすべく市民の代表に恥じない言動をもって市民の皆様のお役に立てる議員となるよう全力で日々精進を怠らざらんばついでいく所存であります。変わらぬご支援をお願いします。

監査委員に就任

議会内の人事を決める臨時市議会が改選後初めて五月十八、二十日に開催された。その中で松永市議は監査委員に立候補、選挙の結果当選を果たし議会選出の監査委員に就任し、大役を担うことになりました。今後は市全体の業務監査に遭遇しその職責を果たすよう力を尽くして参ります。又、地方卸売市場運営審議会委員に引き続き就任し、市場の民営化の実現に努めてまいります。

一般質問 応答の要旨

二俣の公務員宿舍跡地問題

質問 二俣国設宿舍廃止に係る経緯と見直しについて質問したが、その後の経緯は何ら変更もなく市の方針についても全く変わることなく今迄の答弁の繰り返しに「終始し、大変残念に思います。信篤地域をはじめ多くの市民から跡地の利活用に対する意見をいただきました。私も今迄に93haのこの広大にして立地条件に恵まれた用地の跡地利用として、スポーツ公園や防災拠点にして欲しいと訴えて六回にわたり本会議場で質問を行なってきたが、その後の動きはどうか。

答弁 厳しい財政状況と国が売却を一括で処分したいことの整合から検討を進めてきたが、市は地域の特性に応じた民間による土地利用を誘導するという結論に至ったのでその旨を昨年十二月に国に伝えました。今後は都市計画法で定める地区計画制度などを適切に運用してまいります。

※再質問で市が土地を取得しないことについて再考の余地はないものと質問したのに対し市は再考はしないものと考えているとの答弁がありました。誠に残念としか言いようがなく失望しました。

公共工事の完成遅れが目立つが その対応を伺う

質問 外環道や妙典橋・都計道3・4・18・市民会館などの建設工事の完了時期の遅れが目立つ、工事延伸が止まっている都計道3・4・13も早期着工を求めるが押し並べて工事が進まないが市の見解は副市長答弁 用地取得や地下埋設物との取合等で予定通り工事が進まない事象が生じることは避けて通れない。国や県の事業においては市が協力して確実な完成を求めていく。今後市庁舎の大規模工事や道路、下水道のインフラ整備も計画的に進めていかなければならない。

公園・緑地行政について

質問 公園整備、緑地保全の現状と将来展望だが 公園面積は市民一人当たり3・13㎡で 国の11・6㎡、県の6・1㎡と比べても極めて低い。又 地域別では江戸川以北が3・51㎡ 以南では2・38㎡と大きな地域格差が生じている。緑の保全対策としては特別緑地保全地区や行徳近郊緑地又は緑地協定等により緑の保全を図っているとのことだ

(二面に続きます)

が今後共緑の持つ様々な効能を高める為にも公園緑地行政の推進展望についての所見を伺う

答弁 みどりの基本計画における公園の整備目標水準を平成二十七年次で一人当たり4.73㎡としているが、目標達成が難しい状況であり緑地保全についても目標達成は難しい状況である

質問 市境の船橋市本中山六・七丁目町会長から船橋市の児童公園が時々信篤小の児童が多数のグループで遊ぶ姿が目立ち、船橋市の子供達はそのグループ集団に圧倒され、公園内に心理的に入れない状況で困っている。学校の校庭開放をして貰えないか、そして将来的には原木地区に児童公園を設置されたいとの陳情についての市の見解を問う

答弁 原木地区を含めた信篤地区の公園は一人当たり1.08㎡で市全域の3.24㎡の三分の一で市内でも公園が少ない地区の一つであるので公園を増やすべき地区であることは十分認識している。検討していきたい。

小規模公園の管理のあり方について

質問 信篤地区内の小さい公園の管理は業者に委託しているが、管理が行き届かない為、砂場は犬の糞が多く放置され不衛生の状態に困りはてている。周辺の人達は幼い子供を遊ばせることなど考えられないので砂場など潰してくれた方が良くと言っている

市はこの状態を解消する為の方策を速やかに実施し毅然とした態度を示して欲しい。また犬を公園内に立入らせない措置をローカルルールとして導入することの是非は

答弁 地域住民の要望等を踏まえ必要な再整備を行い協力を得ながらきれいな公園にし利用促進を図る。不衛生の状態が改善されない場合は砂場の撤去も考えるローカルルールの設定も考慮する。

高谷中東側の環境整備について

質問 ①道路を隔てて位置する小川の保全再生について以前にもお願いをしたにも拘らず改善の兆しが見えない。小学生の自然学習の場所として幼稚園児にとってはザリガニ釣りの場として貴重な自然環境である。ぜひ保全して欲しいが、市の考え方は。

②学校に接した排水路は擁壁が木材で腐食が進み畑の土砂が大量に水路に落ち込み機能しない状況で大変危険な状態です。この水路は信篤小、高谷中、県立特別支援学校の排水路でもあるので事故防止の見地からも早急に整備されたいと思うが、市の考え方は。

答弁 ①土水路を利用した小川再生の実現に向けては周辺の土地利用状況や湧き水等の水源が確保されていることを前提としながら環境学習や体験学習の場として活用されるような地域の実施体制の構築が必要不可欠と考える。今後は引続き浚渫などの維持管理を行ない関係部署の連携のもと検討を進める。

②延長五五〇mの距離であり時間とコストが掛かるが学校の排水路として使用しているので破損箇所など修繕を行ない水路としての機能確保を維持すると共に安全面からも適正な管理を行なっていく。

※①小川再生については「生物多様性いちかわ戦略」を所掌する環境部の意向を汲んで対応されること。

②の排水路整備では早急に年次計画を立て順次整備をされて安全を確保されることを強く求めて実現を迫った。

八月一日市川市民納涼花火大会

第三十一回市川市民納涼花火大会が、例年通り八月一日に、大洲三丁目の江戸川河川敷で開催、時間は19：15～20：30の予定で開催されます。荒天の場合は二日に延期となり、両日荒天の場合は中止となります。

★船橋の花火大会 七月二十九日(水) 19：30～

★浦安の花火大会 七月二十五日(土) 19：30～20：30

お祭りの日程

★祭りだよ 原木中山

第三回開催 七月二十五日(土) 13：00～20：30

東京メトロ東西線・原木中山駅東側周辺道路

★ねぎぼうず祭り

八月二十二日(土) 13：30～

高谷中学校校庭

